



No.3348

第3666回例会
令和2年9月2日

OBIRIROTARY CLUB

DISTRICT 2500

方針「ONE TEAM」

会長 長澤秀行

2020-21年度国際ロータリーのテーマ ロータリーは機会の扉を開く

■会長報告



長澤 秀行 会長
今月から円卓での例会となりました。会員相互の親睦を図る上では、このような形の方が会話も弾んでいくようです。

先週、国際ロータリーのホルガー・クナーク会長から、ポリオに関する連絡がありました。8月25日に、WHOアフリカ地域の野生型ポリオウイルス根絶が正式に認定されたというものです。この認定は、アフリカ最後のポリオ常在国であるナイジェリアで、野生型ポリオの症例が最後に記録されてから4年が経過した後に行われるものです。

ポリオ(急性灰白髄炎)は、脊髄性小児麻痺とも呼ばれます。ポリオウイルスに汚染された水を飲むと、腸管で増殖し、神経系が侵され、身体の麻痺を引き起こす病気です。特に5歳以下の子供にかかることが多く、「小児まひ」と呼ばれています。

1940年代には日本でも全国各地で流行し、1960年には北海道を中心に5000人以上の大流行がありました。生ワクチンの導入により感染は収束し、日本では1980年の一例を最後に野生株のポリオウイルスによる感染は起きていません。しかし、今なお後遺症に悩む人々の現状や、ワクチンを接種しても免疫不全や二次感染により発症する危険性も知る必要があります。また、輸入感染症の危険性も残ることから、世界中からポリオを撲滅しなくてはなりません。

1985年に国際ロータリーが、募金目標1億2千万ドルのプログラム「ポリオプラス」を開始し、1988年にはWHO(世界保健機関)やユニセフ等が世界中の国々と連携して「世界ポリオ撲滅推進活動」(GPEI)を立ち上げました。この時、世界では125カ国で約35万件以上の症例数が推定されていましたが、これまで25億人の子どもに予防接種を行い、南アメリカ大陸、北アメリカ大陸、オーストラリアから中国にわたる地域でポリオが撲滅されました。

2011年には、ビル&メリンダ・ゲイツ財団も加わり、新たにロータリーがポリオ撲滅の新しい啓発キャンペーン「あと少し」を立ち上げた結果、常在国はナイジェリア、アフガニスタン、パキスタンの3カ国となっていました。

今回の認定により、残るはアフガニスタンとパキスタンの2か国のみとなりました。しかし、世界からポリオを撲滅しない限り、今後10年以内に、世界での年間発症数は20万件に上ると予想されています。

アフリカ地域の子どもを守りつづけ、アフガニスタンとパキスタンでの野生型ポリオウイルスを撲滅するため、ロータリー会員は引き続き年間5000万ドルを集めいかなくてはなりません。まさに、ポリオ撲滅まで「あと少し」ですので、引き続き、皆さまのご支援をよろしくお願いいたします。



■プログラム「新会員卓話」

・「宮本商産株式会社117年の歩み」



当社は令和2年6月15日に創業117年を迎えることができました。当社の創業者宮本富治郎は和歌山県に生まれ、若干19歳で明治36年6月15日旧帶広町において、麵業と食料品の販売を始めました。その後、雑穀相場の

(プログラム委員会)

平 征浩 会員

専属仲買人となり、大きな収益を収めるが10年で相場師を廃業し、米穀・酒類・食料品・雑貨の商いに専念しました。

第一次世界大戦の好況の反動と、関東大震災で日本経済がどん底に突き落とされる中、富治郎も会社の再建計画を作成し、大正12年に宮本醸造会社を設立、同年3月には清涼飲料工場を建設して、サイダーやラムネの製造販売を始めました。昭和6年には札幌・小樽・函館・旭川など23の直売所を設置、全道5大醸造工場に飛躍しました。遅れて昭和3年には、十勝の畑作に見合った農機具に目を向け、農業機械部を創設、翌昭和4年には釧路出張所を設けました。昭和14年には畑作作業機の製造・販売が中心でしたが、その後は製粉機・澱粉機械の農産加工分野にも進出しました。翌15年には付属鉄工所、翌16年には付属木工場を相次いで新設。最新の工作機械を整備し、アフターサービスにも努め、ヤンマーディーゼル・クボタエンジン・ムサシ発動機・三菱モーターとの販売契約を結び、十勝農業の機械化普及に力を入れました。

この間昭和10年帯で最初の法人として、(株)宮本富治郎商店とし、資本金150万円として発足、昭和15年には(株)宮本富治郎商店東京支店を開設いたしました、当初東京支店においては、北海道からの食料物資が売られましたが、第二次世界大戦に社員も召集され、東京大空襲により支店も消失するなどし、撤退を余儀なくされました。

戦後は宮本醸造会社にて、味噌・醤油の醸造・販売に尽力いたしましたが、昭和42年に工場を閉鎖することを決定し、醸造事業の撤退を決めました。一方で酒類問屋業務を再開し、札幌各地に給油所を開設するなどして、商業圏を十勝から札幌・釧路へと拡大させていきました。しかしながら昭和63年酒卸業に関する規制緩和により、札幌の酒卸部門を譲渡。特に札幌は過当競争が激しく、石油会社その他すべてを処分し、札幌撤退を余儀なくされました。

平成6年分社化を実施、宮本商産(株)は酒の卸・食料品の販売、宮本石油自販(株)は石油製品・LPガス・車両の販売、宮本機械(株)は農業機械・産業機械の販売サービスに分社をして独立採算制を敷きました。石油自販・機械は順調に推移したものの、商産は酒卸売りに関する規制緩和に伴って非常に厳しい経営を余儀なくされ、平成13年国分グループと共同出資して宮本国分(株)を設立、平成15年国分へ譲渡いたしました。

平成22年6月からはチョイノリレンタカー事業も始めました。現在当社は石油製品と車両を主力商品として販売しております。車社会が非常に早いスピードで変化し、更に少子高齢化や若者の車離れ、車両の燃費向上などでガソリン・軽油の消費が減少しています。更には世界的な自然災害の増加については、COP25でも取り上げられているように、地球温暖化対策としてCO2を如何に削減するかが大きな課題です。当社としても既にソーラー・蓄電池の拡販は実施しておりますが、更に水力・海水・風力・地熱・バイオマス発電も積極的に研究し、次の再生エネルギーを速やかに導入・拡販の予定です。更に水素ステーションの設置も早急に検討するなどし、環境に優しい企業を目指して参ります。

・自己紹介と会社紹介

貴戸 武利 会員

帯広ロータリークラブ
2020年9月2日 卓話

自己紹介 & 企業紹介

有限会社中田食品
代表取締役
貴戸 武利

自己紹介

きど たけし
貴戸 武利

- 1976年 帯広市生まれ（西小→五中）
- 最近の興味 読書 昨年43冊
- Youtubeを見る

学歴と職歴

1999年3月
岩手大学農学部応用生物学卒業
2001年3月
岩手大学大学院農芸化学科修士課程 終了
専門分野：農芸化学
2001年4月～2013年3月
種苗会社在籍
ボリュームールの吸収性改善と機能性
大豆との共同研究 調査役
2013年4月 中田食品入社
2016年2月 社長に就任

すべてが揃っている十勝に興味 → 実家へ帰る！

企業情報

中田食品
設立 1965年4月
従業員数 社員9名 パート9名
住所 帯広市西24条北2丁目5番地99

中田食品の主製品

1965年～
1989年～
①十勝産の原料を使えるようになった！
②地元の生産者と話ををするようになった！

製造現場の様子

毎日、朝5時から操業
大豆処理量 400～600 kg/日

認証制度に取り組む

道産食品自認制度（通称：きらりっぷ）
原料トレーサリティ
製程工程管理
衛生管理マネジメントシステム
HACCP
北海道HACCP認証取得（豆腐の製造ライン）
食品衛生監視票 91点

豆腐・油揚げの年間消費量ランキング

年次	年間豆腐購入量 (kg)	豆腐1個あたりの金額 (円)
8	125	100
9	115	100
10	110	100
11	105	100
12	100	100
13	95	100
14	90	100
15	85	100
16	80	100
17	75	100
18	70	100
19	65	100
20	60	100
21	55	100
22	50	100
23	45	100
24	40	100
25	35	100
26	30	100
27	25	100
28	20	100
29	15	100
30	10	100

経済省統計局 平成29年度生産データをもとに作成

お客さんの数は減っていく

北海道全体
札幌市
函館市
釧路市
帯広市
RESUS導入の人口推移CSVデータをグラフ化

他社にはない製品を作る

2006～
2016～
左側：Nakaichi Food products
右側：Other companies' products

豆腐を中心に取り組みを広げていく

2017年2月
清凉飲料水の営業許可取得
『お豆腐屋さんの濃い豆乳』発売

中田食品の取り組み

2013年～ 地元の小学生を訪問し豆腐作り体験

食品／食品添加物の分類について

海苔
食品 海苔
食品添加物 着色料(海藻)

国内の食育事情について勉強

海外の食育事業を視察

2014年 イタリア
2016年 スペイン
2016年 十勝地区
2019年 銚路地区 優秀体験賞受賞
小学校訪問 (4~10件) 2019.11 初の自社単独

中田食品の食育方針

1. 伝統食品である豆腐の作り方
2. 作りたての食品は美味しい
3. 十勝の食材は美味しい
4. 好みは、人それぞれ良い
5. みんなで食べると楽しい

中田食品の『食育プログラム』ができる！

コーナーさばろ食べるといせっくフェスティバル
2016年 十勝地区 2019年 銚路地区 優秀体験賞受賞
小学校訪問 (4~10件) 2019.11 初の自社単独

コロナ禍で大変ですが、頑張ります！

今後ともよろしくお願ひいたします。

中田食品・貴戸武利

■会務報告

小水 基弘 幹事

- ①帶広RC、家族野遊会開催のご案内
日 時 9月6日(日)午前10時例会(9:50集合)
場 所 十勝さらべつ熱中小学校

※バスご乗車の方は、ノースランド前8:50に集合(9:00出発)
※尚、9月9日(水)の繰上げ例会と致します。

- ②帶広RC、ガバナー公式訪問夜間例会開催のご案内
日 時 9月16日(水)午後6時30分
場 所 ホテル日航ノースランド帯広
※アルコールが出ますので、飲まれる方は運転をお控え下さい。
※例会前に記念写真をお撮りしますので、18:15までに3F写真室にお集まり下さい。

③帶広RC、9月30日(木)の例会は、休会と致します。

- ④帶広北RC、移動例会開催のご案内
日 時 9月12日(土)午前9時30分
場 所 幕別札内パークゴルフ場(依田公園)
※尚、9月11日(金)の繰下げ例会と致します。

⑤帶広南RC、移動例会開催のご案内(清掃活動)

- 日 時 9月14日(月)午前11時30分
場 所 帯広の森体育館付近
⑥帶広北RC、夜間移動例会開催のご案内(ガバナー公式訪問)

日 時 9月18日(金)午後6時

場 所 インザスイート

- ⑦帶広南RC、9月21日(月)の例会は、祝日のため休会と致します。
帯広東RC、9月22日(火)の例会は、祝日のため休会と致します。

⑧帶広西RC、夜間例会開催のご案内

- 日 時 9月24日(木)午後6時30分
場 所 北海道ホテル

■RI第2500地区

米山記念奨学生 AP ユヘンドラ 様

■委員会報告

創立85周年記念実行委員会

和田 賢二 委員長

本日皆さまのメールボックスに、85周年の記念誌を入れさせて頂きました。これを持ちまして85周年記念の事業が完了することとなります。記念誌の発行にあたっては工藤幹事に大変ご尽力いただきました。皆さまお帰りになりましたら、ぜひ最後のページまで一度ご覧いただきたいと思います。ありがとうございました。

・親睦活動委員会

木野村英明 委員長

9/6(日)家族野遊会の連絡です。当日バスをご利用の方は、ノースランドに8時50分までにお越しください。自家用車で直接現地に向かわれる方は、9時50分までに更別村役場の駐車場に車を停めて集合してください。当日の急な参加もOKです。ぜひ奮ってご参加ください。

■ご本人誕生日

讃岐 武史 会員 内木 敬典 会員 飛岡 抗 会員

林 泰広 会員

■結婚記念日祝

梅安 雅満 会員 小水 基弘 会員 高橋 常夫 会員

工藤 大輔 会員 南部 謙治 会員 高原 淳 会員

野村 一仁 会員

■出席報告

(出席委員会)

9/2例会の報告 会員総数89名 内免除会員2名

出席者数61名 内出席免除会員0名 内Zoom3名 出席率68.5%

7-8月平均出席率71.2%

■次週プログラム予定

9月6日(日)「家族野遊会」 (親睦活動委員会)



↑携帯サイトが
できました。
バーコードリーダーで読み込む
事ができます。

例会日 / 水曜日 12:30～13:30 例会会場 / ホテル日航ノースランド帯広 TEL0155-24-1234

●創立 / 昭和10年3月15日 ●認証番号 / 3820 ●戦後再開 / 昭和25年12月19日

●事務局 / 帯広市西3条南9丁目 経済センタービル3F TEL0155-25-7347 FAX0155-28-6033

●発行 / クラブ広報

●委員長 / 進藤 敦史・副委員長 / 角 健太郎・梶野宗一郎

委員 / 山崎 育子・新沼 彰人・木村 尚志・坂野 奨・板谷 圭佑

●ホームページアドレス <http://www.obihiro-rc.jp>